



## 根室農業を守れ!!



### 8<sup>19</sup> 根室農業危機突破 総決起大会とデモ行進



# 鉤根のジュニアホルスタインクラブの40人が若竹で交流



## ジュニアホルスタインクラブ 鉤根合同サマースクール

とき：7月29日～30日 ところ：若竹の里（旧若竹小）

参加者：55名（会員40名、父兄15名）

参加クラブ：計根別JHC、中標津JHC、別海JHC

浜中JHC、標茶JHC

計根別JHCの参加者

小久保ちほ・二瓶 綾香・二瓶 里沙・綱川 佳奈・中村 瑠菜・中村 璃菜  
佐藤 大夢・株田 優嗣・田中 悠華・田中 祥太・松本 夕香（計11名）

鉤根のジュニアホルスタインクラブ（JHC）が一堂に会して交流を深める合同サマースクールが、七月二十九～三十日にかけて若竹の里（中標津町生涯学習研究所、旧若竹小学校）で開かれ、計根別のほか中標津、別海、浜中、標茶の各JHCの会員四十名と父兄十五名が参加しました。

ジャンボハンバーグと  
流しそうめんに大喜び！

開村式に続く昼食は、農協青年部の協力によるジャンボハンバーグと流しそうめん。会員たちは初めて見るハンバーグ焼き機に興味深く見入ったり、初体験の流しそうめんに大喜び。青年部自慢のハンバーグは、会員はもとより引率の父兄からも「おいしい！」と大好評でした。



流しそうめん、おいしいかな？



ハンバーグに興味津々



計根別JHCの参加者で



## ジャッジングコンテスト

研修では未経産牛三頭を比較審査するジャッジングコンテスト（計根別乳牛改良連合会が協力）を実施。はじめに、講師の本田正志さんが牛の見方やどんな牛が良い牛かなど基本的な事項を説明。会員からは「この牛はもう乳を搾っているんですか？」などの質問があり、本田講師のわかり易い説明で会員も納得の様子。審査ではみな真剣に牛を観察し序列を決めていました。結果発表の前には数人から序列付けの説明を聞いたところ、「この牛は毛並みが良い」「きちんと歩いていた」「背中が真



「あの牛はどう？」などと話す子供たち



自分なりの序列付けを発表する会員

つ直ぐ」など、自分の選んだ理由がしっかり説明していました。このコンテストを通して、より牛に対して興味を持ってもらえた良い研修となりました。また、コンテスト終了後には手動の器械を使ってのアイスクリーム作りと試食を行ない、会員たちはとても満足した様子でした。



2人で取り組むアイスクリーム作り

夜の体育館での交流会では、各クラブの代表者がステージ上でそれぞれの活動を紹介。計根別JHCは会長の綱川佳奈さんが全道酪農教室への参加や農業高校での食農体験、スキー教室などの活動を紹介しました。

## 各クラブの活動を紹介



夕食のおにぎり作りも学びます



ステージ上でのクラブ活動紹介



「みんな楽しかったですか～？」と田中洋希運営委員長の閉会あいさつ



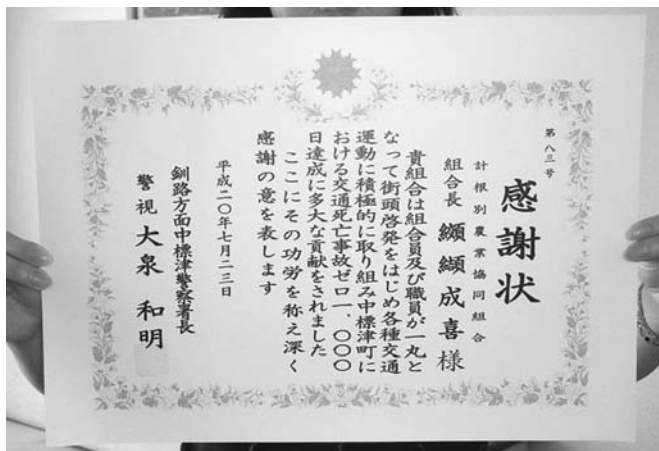
花火も楽しみました



夕食はジギスカン！

# 農協の交通安全への取り組みに中標津署から感謝状

## 中標津町交通死亡事故ゼロ千日達成で



当農協は、このほど迎えた中標津町の「交通死亡事故ゼロ千日達成」に貢献したとして、七月二十三日に中標津警察署長から感謝状を受けました。

これは、当農協が日頃から取り組む交通安全運動に対し授与されたもの。毎年十月に『交通安全の日』を設けて実施する街頭啓発と職場宣言や職場全体で取り組むデイライト運動。また、役員全員で取り組むセーフティラリー（グループ単位で取り組む無事故無違反運動）参加などの活動が認められたもの。

授与式には、中標津組合長が出席し、他の九団体三名と共に感謝状を受けました。

## JABバンクが

## 小学5年生向け補助教材を作成

## 当農協を通じて計根別、西竹、養老牛小に贈呈

JABバンク（農協、信連、農林中央金庫で構成）はこのほど、全国の小学校五年生の授業で活用できる補助教材を作成。当農協では七月八日に計根別、西竹、養老牛の各小学校に、高学年分の冊数を贈呈しました。

教材は「農業とわたしたちの暮らし」という共通タイトルを付けた『農業の今と日本の食』『農業のやくわりと環境』『農業のしくみとお金のしくみ』の三冊セット。JABバンクが食農教育応援事業として創設した「JABバンクアグリサポート事業」の一環として作成し、子供たちが食料を生産する「農」の役割や重要性、自然・社会環境と「農」とのつながりについて学び、農業への理解を深めてもらおうというものです。

いずれの教材も社会科や理科、総合学習の時間などに活用できる内容となっています。



西竹小で。佐藤総務部長から音川校長に贈呈



3冊セットの教材



# 知床半島の断崖絶壁に圧倒された

## 那須拓陽と矢板高校の

## 実習生交歓会

七月後半に当農協管内で酪農実習を行なった栃木県的那須拓陽高校（十四名）と矢板高校（十名）の生徒が七月二十三日、実習生交歓会として知床半島を訪れました。

知床へのバスの中は、一週間ぶりに再会した同級生のにぎやかな会話が響きわたり、「いつも何時に起きてるの?」「牛の出産に立ち会ったよ」などの会話や「（農家では）学校でやってきた実習とは、まったく違うね」などの声も聞かれるなど、みな楽しそう。生徒たちの思いが天に通じたのか、心配していた雨にも降られることはありませんでした。

知床自然センターで昼食をとり、その後はウトロ港から硫黄山往復のクルーザー観光です。始めはお目当てのクルーザーにはしゃいでいた生徒たちも、厳しい自然が作り上げた断崖絶壁を見て圧倒されたのか、船長さんの説明にじっと耳を傾け、何かを感じとっている様子でした。

にぎやかだった生徒たちも、はしゃぎ疲れか実習の疲れなのか、帰りのバスではみな熟睡状態でした。



クルージングを楽しむ生徒たち

# 売り切れ御免!大好評だったけねべつ和牛の即売会 和牛振興会がAコープ店で初開催

「けねべつ和牛を地元の人にも味わってもらおう!」と計根別農協和牛生産振興会（高橋英昭会長）は八月八日、和牛即売会を当農協Aコープ店で行いました。

価格はステーキ用リブロースが百グラム六百円、同サーロインが五百二十円、バラ肉が五百グラムパック千六百円と市価の半値程度で販売。また、中標津農高の協力で製品化した和牛ハンバーグも一個二百円で売り出され、午前九時半から販売した商品すべてが午前中に完売する好評さでした。



自ら売り場に立つ高橋会長（中央）



ミンチも大安売りです

## 農業高校と共同し 和牛ハンバーグ作り

和牛生産振興会は和牛即売会に先立ち、販売向け和牛ハンバーグの加工研修を、中標津農高の協力を得て七月三十一日に同校調理室で行いました。

同会からは会員八名と事務局、農業改良普及センターの大畑普及員も参加し、高校からは食品ビジネス科の大澤さん、根岸さんの二名と堀家教諭が授業の中で協力してくれました。材料には、肉質が硬く販売価格が安値となるスネやウデ、ネックなどの部位を利用。研修は、和牛一頭の効率的な販売を目指す振興会と、地場産食材を使った加工品作りを進める同高の目的が合致して行われているものです。

振興会の高橋会長は「和牛生産者と地元の高校が一体となって行う研修会は大切。今後も地域産業の発展に向け活動していきたい」と話し、生徒たちも生産者と直に触れ合う作業に充実の表情を浮かべていました。



研修会のような様子

ロール看板も  
綺麗に整備

# “乳製品でメタバ解消!”



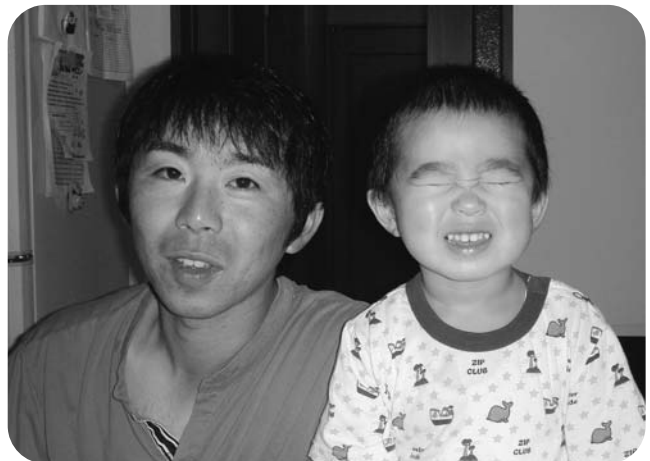
修繕作業を終え充実した表情を浮かべる計根別支部のメンバー

青年部計根別支部では、六月行われた青年部活動の日に合わせて、青年部ロール看板の修繕と周辺の草刈を行いました。カラスに突かれて開いた穴を塞ぎ、剥がれ落ちていた文字と伸びすぎた草も綺麗に刈り取られ、ドライバーによく見えるように整備しました。晴天の中、作業に携わった青年部計根別支部の皆さんご苦労様でした。

## THE FRIEND CONNECTION

二瓶 裕貴 (計根別支部)  
S48.9.8生 34歳

- Q1. あなたの趣味は?  
A1. ネットでお買い物
- Q2. あなたの得意技は何ですか?  
A2. すぐに寝れる
- Q3. 好みの女性は?  
A3. 沖 樹莉亜 (白いマーチ(CM)の女の子)
- Q4. 将来の目標は?  
A4. 借金返済!
- Q5. あなたの夢は何ですか?  
A5. 搾乳ロボット4台導入!
- Q6. 友達を紹介してください  
A6. 斉藤浩平くんです。
- Q7. なぜ斉藤くんを選んだのですか?  
A7. 同級生だからです。



ユーモアたっぷりの遠大君もいっしょに



## 都会っ子がファームステイ

# ”牛にだって触れるよ!”

J A 根室地区青年部連絡協議会では、農協観光とのタイアップ企画として『心を耕す酪農体験in北海道』を七月三十一日から四日間の日程で実施。参加した関東地方からの小学生十八名は、農家に宿泊しての酪農体験やアイスクリーム・バター作り体験や知床観光を行いました。

当青年部では本別地区の蛭田健太郎君が酪農体験受入に協力。神奈川県逗子市の荒木みのりちゃん（六年）と千葉県山武郡の泉菜奈ちゃん（五年）の二人が二泊三日でファームステイしました。

二人は二年程前に牛に触れたことがあるそうで、怖がる様子も無く牛舎作業の手伝いに励んでいました。

二人はまた計根別に来て牛の世話をしたいと話していました。



左・泉菜奈ちゃん:牛は可愛いね、でもウンチが...(^^);  
右・荒木みのりちゃん:牛は可愛いですが、2年前にキャンプで牛に触った以来、今度は冬に来たいなあ~



2人で協力してえさ配り。長靴と軍手が似合ってます。

## ステップアップ講座から

乾乳期から分娩後の繁殖準備は始まっている！

# 『疾病を少なくする乾乳牛の飼養管理』

乾乳とは分娩への準備期間であり、次の繁殖への準備期間である分娩への準備。胎児が急激に成長する時期。胎児の体重の60%以上は乾乳期間（分娩前の60日間）に集中して増体する。

この時期の栄養不足は難産や後産停滞の原因となる。

（胎児を成長させようと母体の胎盤が肥大化）

次の繁殖への準備。次回分娩のための卵胞は乾乳期間にでき始めている。分娩前56日に原始卵胞が発育を開始。この時点のエネルギー不足は質の悪い卵母細胞を形成し授精しづらくなる。

乾乳期の栄養充足は大変重要！

乾乳期を前期・後期に分けて考える

前期（分娩2ヶ月前）3週間前まで）

乳腺胞の回復、牛体の休息、胎児への養分補給、カルシウムの蓄積

後期（分娩3週間前）分娩まで）

乳腺胞の再生、第一胃絨毛の回復、産乳のための体力付け、低カルシウム血症対策、カルシウム給与を制限し、骨から動員しやすくする）

乾乳期飼養管理の失敗は疾病等の要因

乳熱（低カルシウム血症）、難産、後産停滞、ケトージス、第四胃変位、子牛の虚弱、ピーク時乳量の低下、低品質・低成分乳、繁殖障害などの要因になる。

低カルシウム血症はなぜ発症する？

血中Caが初乳に移行し、血中Ca濃度が急激に低下する。Ca不足に伴い消化管の機能低下、Ca吸収力低下。血中Ca濃度がさらに低下。低Ca血症（様々な症状を引き起こす）

カルシウムが不足すると、筋肉の様々な機能不全に！

乾乳牛飼養管理のポイント

施設：乾乳舎やパドックを活用した無繋留飼養（群分けと、運動・寝起きの自由）

粗飼料：嗜好性の良い粗飼料を飽食にする（1番草ロールを6頭に1個の割合で与え、乾物摂取量を増加する）

栄養：濃厚飼料の適正な給与（密飼いの防止といじめ等による摂取量低下を防止する）

乾乳期間の飼料給与例

前期：嗜好性の良い粗飼料（1番草または2番草）、一般乳配1〜2kg（厳冬期は増量）、カルシウム剤の十分な給与（骨中にカルシウムを蓄積させる）

後期：1番草の低水分ロール、ドライベイス4kg（初産は3kg）、カルシウム給与は制限する

分娩後：一般乳配の増給、カルシウム剤給与

《講師：根室農業改良普及センター・沖田和樹主査》

# 『押し花で広げよう ふれあいの世界』

## J A 根室地区女性部研修会

六月十八日、中標津町・寿宴でJA根室地区女性部研修会が開かれ当JAから八名が参加しました。

家の光専任指導員の萩原一美氏を講師に迎え『押し花でひろげよう ふれあいの世界』をテーマに講演・実技を行いました。

午前中の講演では、押し花の魅力について「気持ちがあつながり、ふれあい交流になる」「花を育てることは環境美化にもつながること」などを話してくれました。



真剣に取り組む部員のみなさん



個性あふれるハガキが完成

その後、実際に押し花の仕方を教わり押し花を作りました。

昼食後には、押し花キットの花を使って絵はがき作りに挑戦。

ピンセットを使っての細かい作業に部員は真剣になつて取り組み、花の配置などを考えて二枚のハガキを完成させました。

どのはがきも個性があり色鮮やかで、素敵なハガキが出来上がりました。

# 『暑さに負けない！焼肉交流会』

## フレッシュミズが親子で楽しく交流



青空の下で会話も弾みます



子供たちの夏休み中に親子で親睦を深めようと、フレッシュミズ焼肉交流会を八月八日に別海町ふれあいキャンプ場で開き、部員七名と六名のとても元気な子供たちが参加しました。好天が続く中、当日も気温が上がり、絶好の焼肉日和になりました。

子供たちは、キャンプ場に着くなり遊具に一目散。大はしゃぎで遊んだり、焼肉を食べてる最中もとても楽しそうでした。



子供たちもいっしょに参加したビンゴ

交流会には、初めて顔を合わせる部員同士や女性部未加入の方も参加し、最近の話題や子供たちのこと、牛舎でのおもしろ話などで盛り上がりました。

余興では、少人数でした子供たちも混ざってビンゴを実施。子供たちは、読み上げられる番号を賑やかにくりかえし「まだ出ないかなあ？」などと、自分のカードを確認していました。

成績は、大人の一等が高橋洋美さん、子供の一等は元気な斉藤裕太君でした。参加者みんなが楽しく交流でき、とても有意義な時間を過ごした一日となりました。



# 乳牛の栄養バランス再点検

8月は気温が最も高く、牛は健康面に問題が出やすくなります。様々な原因により栄養バランスが崩れやすいこの時期、状態の変化を確認し、いち早い対応を進めることが重要です。

図1 北根室地区における乳蛋白・MUNの推移(H19)

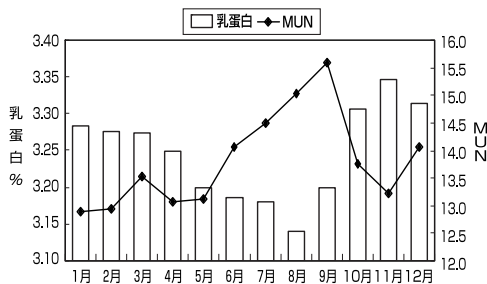


図1は北根室地区の乳蛋白・MUNの推移です。この時期、乳蛋白は低下する反面、MUNは上昇する傾向にあります。

## MUNの正体を再確認

飼料中の分解性タンパクから供給されたアンモニアを、微生物がタンパク質に合成するときに糖やデンプンなどのエネルギーが必要になります。

この時エネルギーが不足したり、分解されるタンパク質が過剰に供給されたりすると、あまったアンモニアはルーメン壁から吸収され、肝臓で尿素に変換されて排泄されます。その一部は乳汁中にも分泌されます。それがMUN（乳中尿素態窒素）でタンパク質とエネルギーのバランスの指標になります。

## この時期、乳蛋白・MUNが大きく変化する要因は？

図2により、給与蛋白のレベルに対しエネルギーが不足している可能性が示唆されます。

この時期の要因としては以下の点が推測できます。

### 粗飼料（サイレージ）採食量低下による影響

- ・濃厚飼料摂取量は低下せず、蛋白摂取バランスが上昇。
- ・ルーメンマット不足による穀類消化率の低下

### 放牧草成分の季節変動

- ・8月以降、放牧草の蛋白が上昇しエネルギー成分は低下してくる。

### その他の事情

- ・分娩頭数が増え、産乳量が増加  
乳成分の低下
- ・昨年の1番サイレージが切れ、2番サイレージ給与割合が増える

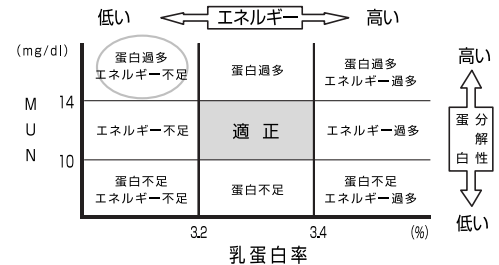
## 今一度、再確認！

要因は農場により様々ですが、いずれにしても乳蛋白の低下とMUNの上昇が同時に起こる状態は乳牛のエネルギーバランス低下を表し、その変化が大きいほど繁殖成績・生乳生産性に大きな影響が出る可能性があります。他の情報（モニタリング結果、乳検成績等）と共に状況を確認し、対策を講じる必要があります。

- ✓ 今一度暑熱対策が徹底されているか？ 飲水量が確保されているか？ 再確認
- ✓ 給与回数を増やすなどし、粗飼料採食量を高める工夫を検討
- ✓ TMRの水分不足により選び食いが大きくなっていないか？ 確認
- ✓ 摂取タンパクに対し、エネルギーレベルが不足していないか？ 確認

季節により変化する飼養管理条件に合わせ、飼料給与方法も変化を付けて調整していくことが重要です。給与方法、給与メニューの変更にあたり、不明な点があれば普及センターにご相談ください。

図2 乳蛋白とMUNの関係(バルク乳)(飼料中の)



# 突然の豪雨にめげず、脅威の粘りで見事準優勝!



## 第16回根室管内農協交流ゲートボール大会

8月8日、管内8農協から計28チームが(約200名)が出席し、別海町営ゲートボール場で開かれました。当農協からは大成・本別合同チーム(チーム名:大成)と計根別市街地チーム(同:計根別)が参加。チーム戦では計根別チームがブロック内4戦全勝で見事3位に輝き、大成チームは強豪ひしめくブロックで2勝2敗と健闘しました。

また、2チームの成績で争われる農協対抗団体戦では当農協が準優勝を果たし、昨年の優勝に続く好成績を収めました。

1打ごとに戦況が目まぐるしく変わる中、脅威の粘りで勝ち進み、最終戦では突然の激しい雨にもめげずに勝利した計根別チームなど、参加選手皆さんに大きな拍手を送りたいと思います。

### 親睦ゲートボール大会

6月7日 西春別ファミリースポーツハウス  
6チーム35名が参加  
優勝:大成 2位:計根別 3位:本別



参加者全員で

### 第25回総会

5月26~27日 川湯温泉ホテル湯の閣  
56名出席  
廃品回収等の20年度事業を可決



あいさつする氏家会長



懇親会も楽しみです



花畑牧場にいき、生キャラメルを食べました。300人位の行列があり、やっと買えました。すごいです。YTさん/今、大ブームですものね。おいしかったですか?



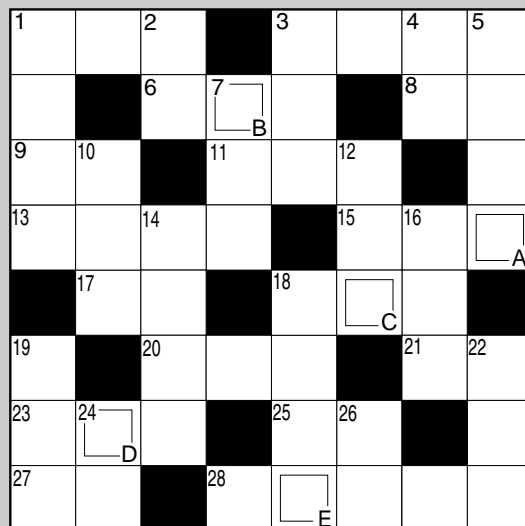
### 【タテのカギ】

- 1 パン生地を発酵させる
- 2 飲んだら乗るな
- 3 これをかかすと上手に聞こえる
- 4 日本語を表す音節文字
- 5 新しい靴は要注意
- 7 焼き物で知られる佐賀県西部の市
- 10 終われば部屋はびかびか
- 12 「○○○惨憺」
- 14 俵で囲まれたサークル
- 16 非常用にたくわえておくこと
- 18 ブルドックに似た中型犬
- 19 武士のシンボル
- 22 土地
- 24 猿山のリーダー
- 26 今より前

### 【ヨコのカギ】

- 1 畳表の材料にする多年草
- 3 90度より小さい角
- 6 練習
- 8 太陽の季節
- 9 服の下の部分
- 11 記号
- 13 銀行の長
- 15 長く正座していると切れる
- 17 自分で出す金銭
- 18 周囲を山で囲まれた平地
- 20 紙面の何も書いていない部分
- 21 人が乗るために馬につけるもの
- 23 とても忙しいこと
- 25 斜めの道
- 27 紫色の夏野菜
- 28 商品についている白黒のしま模様

## クロスワードパズル



- 正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 【応募方法】左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX（78-2556）お願いします。
- 【締め切り】平成20年9月10日まで  
当選者の発表は「けねべつ」9月号誌上

### クロスワードパズル 7月増刊号の答え

## クワガタ

抽選の結果下記の方が当選いたしました。  
プレゼントを組織広報係でお受け取り下さい。

林 理恵子さん 唐崎 海碧さん 小林 孝さん  
田中 悠華さん 斉藤 勝子さん

きりとり線

## クロスワードパズル

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

答え

A	B	C	D	E

ご意見をお寄せ下さい。(季節の便りなど何でもけっこうです)

きりとり線

## あ と が き

北京オリンピックも最終盤。日本選手の活躍にテレビの前で一喜一憂された方も多かったことと思います。北島康介や柔道、女子レスリング選手の連覇、ソフトボールの金メダルに歓喜する一方で、期待はずれに終わったチームや選手にがっかりするのも四年に一度のオリンピックならではの。自分が日本人であることを実感し、スポーツの持つ力を再確認した二週間でした。



## ≪ 仮装盆踊り ≫

8月19日に交流センターで行われた計根別地区仮装盆踊り。雨天により室内での実施となりましたが、子供の部18組、大人の部14組、総勢200名が参加しにぎやかに開催されました。

## 根室農業危機突破総決起大会決議

### 1. 生産者および関係団体は、政府に対して以下の事項を強く要望する

飼料・肥料燃料などの価格安定・供給量の確保に向け、先物相場への投機マネーを規制するなど抜本的対策を講じること。そうした規制ルール確立に向けた国際的議論を日本が牽引すること。

急激な生産コスト上昇に対する経営安定対策を確立すること。

省エネルギー・低コスト生産技術導入への支援措置を講じること。

### 2. 生産者および関係団体は、消費者と協力・連携し以下の取り組みをこれまで以上に進める

生産コスト上昇を農畜産物価格に適正に反映させること。

これを契機として道内産・国内産の愛食・愛用運動をさらに進めること。

消費者に安全・安心な食料を安定供給するとともに、農業経営継続と次代への継承に向け関係団体とともに努力すること。

### 3. 生産者および関係団体のみならず行政・地域住民や企業は、WTO・EPAなど農業国際交渉に対して、以下の国民世論形成に向け努力する

自国の食料安全保障および世界の飢餓撲滅の観点から、食糧輸入国の農業がこれ以上衰退しないよう、食料・農業分野とWTOとを切り離してすべきであること。

一時的な経済効果や全体の計算値を根拠とした自由貿易拡大論は、地域の経済・暮らしや一般消費者・生活者を決して豊かにはしないということ。

農業の持つ多面的な機能・価値を尊重し、世界の多様な農業が共存できる貿易ルールを確立することが、WTOにおける日本提案であること。

以上、決議する。 平成20年8月19日

### 表紙の言葉

「根室農業危機突破総決起大会」(根室地区酪農対策協議会・根室管内農協組合長会主催)が8月19日に中標津町文化会館で開かれ、酪農家や消費者団体、経済団体など700名以上が参加しました。

高橋勝義会長は主催者挨拶で「根室酪農の崩壊は地域経済の衰退を意味する。根室地域をゴースタウンにしないために行動を起こす時がきた」と述べ、酪農家3名は窮状を訴えて決意表明。また、大会決議として生産コスト上昇への支援対策や農畜産物価格の適正化、国際農業交渉に向けた世論形成などを政府に求めました。

写真は大会に先立ち行われた中標津市街地でのデモ行進と大会の様子です。



編集 / 計根別農業協同組合 営農部 組織広報課  
発行日 / 平成20年8月26日